

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月26日

計画の名称	上峰町における災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）											
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）											
交付対象	上峰町											
計画の目標	現在、町内に既存する指定緊急避難場所3施設のうち2施設が浸水想定区域内に位置していることから、浸水リスクの低い場所に新たに指定緊急避難場所の整備を行う。 令和6年から令和10年にかけ、広場、避難路、駐車場の整備を行い、周辺施設においても防災機能を持たせることで、住民等の生命・財産を守り、安心安全なまちづくりを実現する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	158	A	158	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					4244人		0人	
1	河川の氾濫や高潮時に浸水被害を受ける可能性のある区域の住民に対し、浸水想定区域外に指定緊急避難場所を整備し、避難困難者を4,244人（4,244人 0人）減少させる。 ・河川の氾濫や高潮時に浸水被害を受ける可能性のある区域の住民に対し、浸水想定区域外に指定緊急避難場所を整備し、避難困難者を4,244人減少させる。 避難困難者4,244人 0人	4,244人	4,244人	0人				
2	車両での避難受け入れ可能面積を24,495m ² （0m ² 24,495m ² ）増加させる。 ・車両での避難受け入れ可能面積を24,495m ² （0 24,495m ² ）増加させる。 必要面積（m ² ） = 2,130台（避難想定台数）×11.5m ² （駐車マス1台当たりの面積2.3m × 5m）= 24,495m ²	0m ²	0m ²	24495m ²				

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	<input checked="" type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	----------------------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06	R07			
配分額 (a)	11	8			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	11	8			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	11	0			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	8			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	100			
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由		事業途中のため。今年度全額執行予定。			